

極性判定付き動作検査用発振器

MODEL OG-431A

概要

本器はスピーカーの試験用発振器です。

スピーカー極性検査と正弦波スイープ信号による動作検査が1台で行えます。

外観



特徴

- 正弦波動作試験の途中で、極性を自動判定し、極性判定 NG の場合は正弦波出力を停止します。動作試験を継続できませんので、極性不良の検出を確実に行えます。
- 動作検査と極性検査はそれぞれ別々に使用することもできます。
- 動作検査のスイープ信号は自動スイープ、手動動作を選択できます。
- マニュアル動作時の周波数ダイヤルは回転角度 200° で 10Hz~20kHz をカバーします。煩わしい周波数レンジ切り替えがありませんので、一回転で動作検査が可能です。

【発振器 性能】	
発振周波数範囲	10Hz~20kHz
周波数ダイヤル精度	±(8%+2) Hz
パワーアンプ出力	20W (負荷インピーダンス2Ω~8Ω)
出力レベル偏差	±0.5dB 以内
ひずみ率	100Hz~10kHz 0.2%以内 10Hz~20kHz 0.4%以内
【正弦波スイープ動作】	
設定できる時間	1秒~10秒
スイープ休止時間	0.2秒
スタート/ストップ設定周波数範囲	10Hz~20kHz
【極性判定】	
クリックなし判定周波数	90Hz
クリックあり判定周波数範囲	500Hz~20kHz の間で設定
連続極性判定	20Hz~20kHz
【動作温湿度範囲】	
5℃~40℃/5%~90% (ただし結露しないこと)	
【電源/消費電力】	
AC 100, 110, 120, 220, 230, 240V ±10% / 約 80VA	
【筐体寸法/質量】	
340(W)×120(H)×270(D) 突起物含まず / 約 7.7kg	
【付属品】	
電源コード …………… 1本 小型マイク …………… 1本	

改良の為仕様を変更する事があります